

はじめに	1
1 検証の枠組み	2
(1) 検証の目的	2
(2) 検証の方法	2
(3) 公判との関係	2
2 事例の概要	2
(1) 概要	2
(2) 家族構成（令和元年6月当時）	3
(3) 関与した市の関係機関	3
(4) 事例の経過	5
3 事例の支援経過における問題と課題	12
第1期 平成28年6月から平成30年8月まで	12
第2期 平成30年9月から平成31年3月まで	22
第3期 平成31年4月から令和元年6月まで	27
支援経過における問題・課題のまとめ（全体を通した本事例の特徴）	37
4 課題を踏まえた提言	41
(1) 区及び生活圏を単位とした支援体制の強化の必要性	41
(2) 母子保健体制の見直し、乳幼児健診の改善の必要性	45
(3) アセスメントと支援方針の共有を軸とする協働体制の構築と進行管理 の徹底の必要性	48
(4) 児童相談所における介入機能と役割の明確化の必要性	51
(5) 専門的力量を持つ職員を育成する体制の構築	54
(6) 思春期・若年期に焦点を当てた支援の枠組みの創設の必要性	56
(7) 過去の検証報告書の進捗状況についての検証機会の必要性	57
おわりに	58

《 参考資料 》

1 本児の成長曲線	61
2 札幌市の過去の検証報告書の主な内容	63
3 検証経過	66
4 札幌市子ども・子育て会議児童福祉部会委員名簿	67